

川崎市ゼロビギナー向け短期集中日本語講座担当 日本語講師準備講座 募集要項

- 1 **目的** 外国人市民が自立した市民の一員として、生活に最低限必要な日本語コミュニケーション能力を身に付けることができるよう支援します。また、今後川崎市地域日本語教育に関心を持ち、外国人市民が地域の中で、自分らしさを発揮できるよう支援する担い手を目指します。
川崎市地域日本語教育推進方針に基づき、新たな事業として試行的に実施します。
- 2 **概要** 文部科学省「日本語教育の参照枠」をもとに作成したプログラムで日本語を初めて学ぶゼロビギナー向け短期集中日本語講座のための準備講座になります。
学習者と生きたコミュニケーションを大事にします。
参加者同士で共に学び合い、意見交換しながら行います。
準備講座修了後に川崎市ゼロビギナー向け短期集中日本語講座の講師をしていただきます。
- 3 **主催** 川崎市（市民文化局 市民生活部 多文化共生推進課）
- 4 **対象者** 日本語教師有資格者（国籍は問いません）かつ必須条件を満たす方
 - (1) 日本語教師有資格者：次のア～ウのいずれかに該当する方
 - ア 大学又は大学院において日本語教育主専攻、または副専攻を修了した方
 - イ 文化庁届出受理日本語教師養成研修実施機関において 420 時間以上日本語教師養成講座を修了した方
 - ウ 日本語教育能力検定試験に合格した方
 - ※国際交流協会や市民館の日本語教室で活動経験のある方歓迎
 - (2) 必須条件：次のア～ウのすべてを満たす方
 - ア 準備講座（全 6 回）受講とゼロビギナー向け短期集中日本語講座（全 10 回×2 期）において原則、講師として全日程を務められること。
 - イ 文部科学省「日本語教育の参照枠」生活 Cando に高い意識を持って、ゼロビギナー向け短期集中日本語講座を務められること。
 - ウ 研修後も川崎市地域日本語教育にかかわる意欲がある方
- 5 **講師** 文部科学省地域日本語教育アドバイザー 吉田聖子氏
- 6 **場所** 川崎市高津市民館（川崎市高津区溝口 1-4-1 ノクティプラザ 2 11・12 階）
第 4 会議室（9/19 と 11/28 は第 6 会議室）
- 7 **準備講座実施期間** 令和 7 年 7 月 1 日（火）～9 月 19 日（金）全 6 回
火・金 13：30～16：30
- 8 **川崎市ゼロビギナー向け短期集中日本語講座実施期間**
 - 第 1 期 令和 7 年 8 月 19 日（火）～ 9 月 12 日（金）全 10 回
 - 第 2 期 令和 7 年 11 月 18 日（火）～12 月 12 日（金）全 10 回
月・火・金 週 3 回

※第 1 期と第 2 期は、異なる学習者に対して同じ内容の講座を実施します

9 日時・内容

Ⅰ ゼロビギナー向け短期集中日本語講座担当講師準備講座					
回	日		時間	タイトル	内 容
1	7/1	火	13:30 16:30	川崎市の外国人市民が生活のために必要な日本語等を習得できる環境の整備について考える	日本語教育の参照枠、川崎市多文化共生社会推進指針、川崎市地域日本語教育推進方針等を基に、本事業の位置づけと川崎市の現状について考える
2	7/8	火	13:30 16:30	「日本語教育の参照枠」に基づく「生活Cando」を参照した活動について考える	オンライン素材やアプリも使用し、多様なゼロビギナーへ対応する初回の活動案を作成する
3	7/15	火	13:30 16:30	円滑なコミュニケーションと社会参加を目標とし、「日本語教育の参照枠」に基づく「生活Cando」を参照したコースをデザインする	ゼロビギナーに向けた10回講座のコースデザインを考える 模擬実践に向けて担当回の活動案を作成する
4	8/1	金	13:30 16:30	模擬実践 1	各自ゼロビギナー向けの模擬実践を実施し、その活動を振り返る。仲間の実践から学び合い、共有することで、実際に講座を担当する準備とする
5	8/5	火	13:30 16:30	模擬実践 2 実践に向けた準備	振り返り 初回8/19の活動案作成
6	9/19	金	13:30 16:30	全体のまとめと振り返り	第1期10回の実践を振り返り、第2期に向けて改善案を作成する
Ⅱ ゼロビギナー向け短期集中日本語講座 第1期 (8/19～9/12)・第2期 (11/18～12/12)					
課	日		時間	タイトル	内 容
1	8/19 11/18	火 火	14:00 16:00	オリエンテーション・レベルチェック 実践 1 「知り合う」	初回の活動 お互いを知り信頼関係を築く
2	8/22 11/21	金 金	14:00 16:00	実践 2 「探す」	周囲の人に、探している場所がどこにあるか聞くことができる また、ゆっくりはつきり話されれば答えを理解することができる (母語で提示)
3	8/25 11/25	月 火	14:00 16:00	実践 3 「買い物」	お得に買い物をすることができる (母語で提示)
4	8/26 11/28	火 金	14:00 16:00	実践 4 「人と交際する 1」	復習 (1課～3課) おしゃべりとは、人間関係の構築につながるもの 1課～3課の関連事項を取り上げる
5	8/29 12/1	金 月	14:00 16:00	実践 5 「出かける」	週末のおすすめのお出かけ先 (※) についておしゃべりができる (母語で提示) ※カラオケ、プール、ジム、川崎近辺の名所など
6	9/1 12/2	月 火	14:00 16:00	実践 6 「病院」	体調不良の時、病院へ行き、受付や医者とごく簡単なやりとりをすることができる (母語で提示)

7	9/2 12/5	火 金	14:00 16:00	実践 7 「助けを求める」	地震や洪水などの災害で 困ったときに助けを求めることができる わからない言葉を相手に繰り返してもらうことができる (母語で提示)
8	9/8 12/8	月 月	14:00 16:00	実践 8 「ゴミを捨てる」	住んでいる地域のゴミ収集場で、近所の人にゴミを見せながら、今日捨てることができるかをたずね、ゆっくりとはっきりと簡潔に話されれば、答えを理解することができる (母語で提示)
9	9/9 12/9	火 火	14:00 16:00	実践 9 「人と交際する 2」	ここでは、5 課～ 8 課の中で、特にトピックとして取り上げたいことを 扱う
10	9/12 12/12	金 金	14:00 16:00	実践 10 「まとめ」	これからの学習目標や社会参加について、学習者自身が計画を立て、発表する

※9/19 と 11/28 は第 6 会議室になります。それ以外は第 4 会議室です。

※準備講座では毎回課題があります。またアンケート等をお願いする場合があります。

※ゼロビギナー向け短期集中日本語講座について、開始前の準備時間、終了後の振返りの時間があります。

10 募集人数 5 名

11 受講料 無料

12 講師謝金 ゼロビギナー向け短期集中日本語講座で講師をする際は 5000 円/回になります。
交通費の支給はありません。

13 参加に際しての注意事項

参加申し込みの際、次の(1)～(3)を同意の上お申込みください。

- (1) 本講座は録画、記録をさせていただきます。
- (2) 著作権保護のため、配布資料の第三者譲渡、二次使用はご遠慮ください。
- (3) 本講座で使用した素材の一部は、加工して川崎市日本語ポータルサイトで掲載することがあります。

14 参加者の決定について

次の(1)～(3)のとおり選考の上、参加者を決定します。

- (1) 本講座の概要、目的をご理解の上原則全日程参加できる方
- (2) 終了後も川崎市地域日本語教育にかかわる意欲のある方
- (3) 上記(1)、(2)に加え、申込者の地域、経験年数等総合的に判断します。

15 募集期限 令和 7 年 6 月 13 日 (金)

受講可否について 6 月下旬までに通知します。

16 問合せ先

川崎市市民文化局市民生活部多文化共生推進課

電話 044-200-0095 Email 25tabunka@city.kawasaki.jp



文部科学省 令和 7 年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」活用